

行事名称	第102回技術者倫理研究会 例会
開催日時	2022年11月19日（土曜日）13:30～17:30
開催場所	（TeamsによるWEB講演）
主共協 催催力	公益社団法人日本技術士会 中国本部 主催 公益社団法人日本技術士会登録 技術者倫理研究会 共催 公益社団法人日本技術士会 九州本部倫理委員会 協力 engineeringethics-studygroup
参加者	全国で233名参加(うち北陸本部参加者6名)
演題	テーマ：技術士と学生が共に学ぶ倫理 基調講演：国民の安全と安心の確保に向けて～技術者倫理を安全文化につなぐ仕組み～ 講演1：技術者のアイデンティティ ～大学・高専での倫理教育を踏まえての考察～ 講演2：平和に貢献する技術者の育成のために ～技術提供は、環境破壊を防ぎ、争いを防ぐこともできる～
講師	基調講演：杉本泰治氏 技術士(化学部門) 講演1：西井康浩氏 技術士(建設部門/フェロー/CPD認定)、博士(工) 九州本部 倫理委員会 委員長 講演2：小倉亜紗美氏 呉工業高等専門学校 人文社会系分野 准教授 博士(学術)
講演資料	あり
内容	<p>技術者倫理の第一人者のお一人である杉本技術士より 日本の技術者倫理の始まりから、西洋の社会が事故に学び育てた安全文化、安全文化の前段 — チャレンジャー事故、安全文化—チェルノブイリ事故、個人と組織 — 1人の人に2つの立場、日本技術士会の課題 — と幅広い内容に渡り、基調講演があった。</p> <p>講演1では、西井技術士から、大学・高専で実施している技術者倫理教育を踏まえ、まず大学・高専での技術者倫理の教育的位置づけと、AI(人工知能)の発達から見たプロフェッションの関係性を紹介、最後に演題に掲げた技術者のアイデンティティとは何かについて考察があった。</p> <p>講演2では、小倉准教授から、ご自身の経験・活動より、機械工学を学び、環境保全、そして国際理解、平和構築に関わってきた経験を元に、技術者が何に貢献するのか広い視野で考え、技術提供は、環境破壊を防ぎ、それにより争いを防ぐことができ、それは広い意味で平和に貢献するという事。その繋がりについてのお話があった。</p>
所感	<p>技術士と学生が共に学ぶ倫理をテーマとして、幅広い内容についてのお話があった。特に呉工業高等専門学校の小倉准教授からの「技術提供から環境破壊を防ぎ。さらに争いを防ぎ、平和にも貢献できる」という内容について、現在の世界情勢を含めて、考えさせられた。</p>
記入者：2022. 11. 25 倫理委員会 阿部治彦	